

話題の“ドロンジョとブラック・ジャックの婚活”続編！ “タツノコプロ×手塚プロ” 初コラボ動画第二弾が遂に公開 「実は、私には娘がいます」

婚活支援サービスを展開する株式会社パートナーエージェント(本社:東京都品川区、代表取締役社長:佐藤茂、以下当社)は、イメージキャラクターに「ドロンジョ」と「ブラック・ジャック」を起用し、二人のお見合いを描いたWEB動画「ドロンジョとブラック・ジャック」の第二弾を1月11日(木)に公開します。1月1日(月)に公開した第一弾の総再生回数は、わずか10日で100万回再生を突破し、SNS上でも話題になっています。

特設サイト:<http://www.p-a.jp/db1801-01/>



©TEZUKA PRODUCTIONS ©TATSUNOKO PRODUCTION

■ビックカップル誕生か！本来出会うはずないドロンジョとブラック・ジャックが初コラボ！

世界には35億もの異性がありますが、日常の中で出会える人はほんの一握り。当社はお客様の「想像を超える出会い」をブランドコンセプトとし、この動画は本コンセプトを表現するために制作しました。ギャグアニメとシリアス漫画という本来なら出会うはずのないドロンジョとブラック・ジャックの貴重な婚活シーンをご覧ください。また、この国民的キャラクター二人が広告でコラボするのは、ドロンジョが生まれて40年、ブラック・ジャックが生まれて45年の歴史の中で史上初です。タツノコプロは2017年に55周年を迎えており、また2018年は手塚治虫生誕90周年となります。

■アクションブリケ！第二弾にはピノコが登場！

動画は婚活マッチング中の二人を描き、「こんな人いたんだ。」というキャッチコピーのもと、お互いの第一印象から結婚観までの四話を第一弾として公開しています。第二弾の六話ではお馴染みの「ピノコ」が会話に登場します。「実は、私には娘がいます」と打ち明けるブラック・ジャックに対してドロンジョは「誰にでも過去はあります。構いませんわ。」と理解を示しますが、「ピノコが自分を妻と言い張る」と聞き沈黙。

本シリーズは全7話ですが、二人の恋はまだ始まったばかり。果たして結ばれる日は来るのでしょうか。

■動画概要

タイトル:『ドロンジョとブラック・ジャック』

公式YouTubeチャンネル:<https://www.youtube.com/user/partneragent>

<第一弾>公開日:2018年1月1日(月)

第一話『第一印象』篇(15秒)・第二話『ご趣味』篇(15秒)・第三話『仕事』篇(30秒)・第四話『収入』篇(30秒)

<第二弾>公開日:2018年1月11日(木)

・第五話『態度』篇・第六話『秘密』篇・第七話『赤い糸』篇(全て30秒)

・動画全編

■ストーリーボード

第五話『態度』



店員に対する態度は、
将来の伴侶に対する
態度だという。



(ドロンジョ)
...メス？



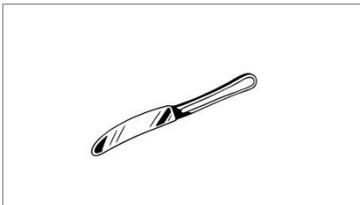
女は、慎重に観察していた。



女の判断が試されていた。



幸い、男はウェイターにも
紳士的だった。
(ブラック・ジャック)
素晴らしい料理です。
ありがとう。



ナイフを落としてしまっても、



(ブラック・ジャック)
申し訳ないが、
取り替えて頂けますか、
このメスを。

■ストーリーボード

第六話『秘密』



良い夫婦になるためには、
隠し事をしてはいけない。
と男は思った。



(ブラック・ジャック)
...彼女は、



(ブラック・ジャック)
言わなければならないことが...



(ブラック・ジャック)
自分を妻だと言い張ってます。



(ドロンジョ)
遠慮なくおっしゃって。



(ドロンジョ)
...



(ブラック・ジャック)
実は、私には娘がいます。



女は、ドライマティーニの
おかわりを頼んだ。



(ドロンジョ)
...誰にでも過去はあります。
構いませんわ。



■ストーリーボード

第七話『赤い糸』



(ドロンジョ)
運命の赤い糸って、
あると思います？



(ドロンジョ)
気が合いますわね。



女とは、ときに
幻想を愛する生き物だ。



(ブラック・ジャック)
赤い糸...
男は考えた。そもそも赤い糸は
なぜ赤いのだろう



さてよ、血液と同じ
ヘモグロビンが
流れているからか...!



なるほど人体の理には
かなっている。

(ブラック・ジャック)
アリですね。赤い糸。

■タツノコプロのコメント

今回のコラボレーションについて

ドロンジョも独り身が長いですからね。そろそろいい相手を見つけてもいいのではないかと。その点、手塚プロダクションさんに所属される男性がお相手なら安心ですし。職業柄、世界を飛び回っていてなかなか出会いの時間もなく、いい相手がいないかなと思いついて参加してみました。

完成したグラフィックスやTVCMをみて

いい雰囲気ですね。なかなか絵になるツーショットじゃないでしょうか。まだお互いぎこちなさはありますが、すぐに打ち解けるんじゃないかと思えますよ。出来上がった広告は、シンプルな色使いとレイアウトだけに、キャラクター性と台詞が際立っていますね。

ドロンジョとブラック・ジャックのマッチングについて

こうして見ると実にお似合いのカップルですね。お医者様であれば将来性も申し分ないですし、彼女も結構乗り気なんじゃないですかね。ギャグアニメとシリアス漫画という違う世界の者同士の対面は、なかなかのインパクトだと思います。ドロンジョは少々見栄っ張りでお金に目が無いところがありますが、根は素直でいい女です。ドロンジョをよろしく願い致します。なかなかいい出会いがない彼女に、いい人が見つかるといいなと思えます。

■手塚プロダクションのコメント

今回のコラボレーションについて

タツノコプロさんのドロンジョとコラボができれば、楽しんでくれる人が増えるだろうし、「婚活」という生身の人間の出会いに係るビジネスがドロンジョとブラック・ジャックのキャラクターが出演することでポジティブなイメージになり、良い出会いがたくさんできれば嬉しいです。

完成したグラフィックスやTVCMをみて

ドロンジョが、テレビアニメーション中よりかわいいと思いました。

ドロンジョとブラック・ジャックのマッチングについて

このテーマで新シリーズ13本ぐらいできてしまうくらい楽しいマッチングですね。ぜひパートナーエージェントさんにスポンサーになっていただき、アニメ番組を作りたいと思いました。

手塚プロダクション作品のファンの方たちに一言

お寿司が、アボガド巻やカリフォルニアロールを許してワールドワイドになれたように、手塚プロはこれからも、現地の素材や文化とコラボしながら、手塚治虫作品を世界に発信してゆきます。世界の多くの有名キャラクターや物語、さまざまなタレントの持ち主とのコラボを推し進めてゆきます。

■スタッフリスト

広告会社：電通/制作会社：東北新社
クリエイティブディレクター：田中直基
CMプランナー/コピーライター：栗田雅俊
プランナー：尾上永晃・三宅章太・加藤千尋・末富亮
アートディレクター：関戸貴美子
デザイナー：後藤和也(ワークアップたき)
コミュニケーションプランナー：加我俊介
プロデューサー：久西隆博・麻生峻司
アカウントエグゼクティブ：山崎洋平
プロダクションマネージャー：伊藤夏美/演出：牧鉄馬(ファンタジスタ)
オンラインエディター：阿部直子(フリー)・白石守(オムニバスジャパン)
ミキサー：増富和音(フリー)/音楽：山田勝也(愛印)/アニメーション：樋口真也(白組)
キャスティング：青柳美智子(CPP)/出演者：荒井志郎(レトル)・石橋けい(吉住モーターズ)
作画：手塚プロダクション タツノコプロ

■会社概要

会社名：株式会社パートナーエージェント
代表者：代表取締役社長 佐藤 茂
創業：2006年9月
所在地：東京都品川区大崎1丁目20-3 イマス大崎ビル4階
URL：<http://www.p-a.jp/>

<本件に関する報道関係者からのお問合せ先>

株式会社パートナーエージェント 広報担当：平田

TEL：03-6388-9831(部署直通) FAX：03-5759-2701

Mobile:080-4575-7766(担当者直通) Mail:megumi-hirata@p-a.jp